

2019年10月15日 見学会報告

「NHK 新札幌放送会館建設工事」第2回 現場見学会

公益社団法人 日本建築積算協会 北海道支部
副支部長 四ノ宮 建司

【工事概要】

発注者	日本放送協会
設計・監理者	株式会社 日建設計
施工者	大林・岩田地崎・田中特定建設工事JV
建設地	札幌市中央区北1条西9丁目1番5
工期	2017年8月1日～2020年1月10日(29ヶ月)
構造・階数	SRC(一部S造)・免震構造 地上6階・塔屋2階
延床面積	27,555.83 m ² (建築面積 7,001.83 m ²)
最高高さ	GL+33.59m(鉄塔高さ:GL+104.8m)

【概要説明】

当現場は、昨年6月に免震工法の基礎躯体工事の段階で見学させていただき、今回は最終仕上段階で、10月15日、47名という多くの参加の下、第2回の見学会を開催しました。

建物2階の会議室で、大林JVさんより、躯体に関する工事記録をもとに概要説明がありました。

正面ピロティ空間を確保するためのオーバーハング架構での鉄骨の撓み解析や施工管理など、苦心された点をお聞きし、また100m超の鉄塔は800tクレーンでマシンガイダンスシステムにより、北電や他局の電波帯を干渉しないよう神経を使いながらの建方をされた話を伺いました。

【現場見学】

現場内見学では、遮音に関して床・壁に吸音層を設けた3層構造となっている点など、放送局という特殊仕様を学びました。

事務室天井仕上材は、冷温水配管と一体化した放射パネルになっていて、初めてお聞きする室温管理設備でした。

屋上に上がり、説明のあった電波塔を間近で見上げ、雪庇防止笠木の納まり等も見学しました。

向かいのビルの窓から手を振ってくれる若い女性たちとの交流(?)もありました。



完成予想パース



概要説明

【懇親会】

見学終了後、場所を変えて懇親会を開催、参加者同士の親睦を深めました。

「積女 ASSAL 北海道」も見学会には11名の参加者があり、活発な活動をしています。



屋上にて見学

